



JAPAN HERITAGE
日本遺産

令和 6 年度当初予算(案)

予算(案)の概要

福井県勝山市



令和6年度 一般会計当初予算（案）

148億3千万円【前年度比 29億3千万円増(24.6%増)】

（金額等は四捨五入等の関係で合計等一部不整合、以下同様）

令和6年度は、勝山市が昭和29年9月1日に1町8箇村が合併し誕生してから70周年の節目を迎えます。この記念すべき70周年を迎える年を、市民が一体となって祝い楽しみ、勝山市への愛着をさらに深めてもらえる一年としたいと考えています。

この70周年の節目の年に時を合せるかのように、昨年7月に県立恐竜博物館がリニューアルオープンし盛況を博し、3月16日には北陸新幹線金沢敦賀間が開業し、10月からは北陸3県を舞台に「北陸デスティネーションキャンペーン」が開催され、多くの観光客が勝山市に訪れることが見込まれています。令和8年春には、中部縦貫自動車道県内全線開通も控えており、関西・関東圏だけではなく、中京圏内からの観光客の増加も見込まれています。

また、勝山市は、令和4年8月、令和5年7月に2年続けての大雪により多くの河川が氾濫し、市道を始め河川、農地、農業施設及び林道等が甚大な被害を受けました。1月1日には、能登半島を震源とする震度7の地震が発生し、勝山市においても震度4を記録し、水害だけではなく地震に対する備えも急務の課題となっています。

中学校再編関連では、昨年3月に勝山市立中学校建設基本計画が決定し、令和5年度には、中学校建設基本設計・実施設計を行っています。今後の勝山市の教育の中核となる新中学校の建設、開校に向けた準備を遅滞なく進める必要があります。また、将来の勝山市を担う「かつやまっ子」には、少子化が加速している勝山市でしかできない手厚い支援を展開し、全市民で「かつやまっ子」を育てていきたいと考えています。

令和6年度当初予算においては、市制70周年記念事業、防災対策の推進、中学校の再編準備及びこども政策の充実を最優先課題と位置付けた上で、変化する社会の中で「新しい勝山市の実現の年（元年）」としたいと考えています。

特に就学前児童への対応及びこども政策の充実では、保育料を第1子から所得制限なしの完全無償化（県内初）を実施します。これで、子ども医療費と合わせ、就学前児童施策としては、「完全無償化」の実現となります。

このような考え方の下、第6次勝山市総合計画に掲げた政策目標の2つの「創る」（地域の未来を創る、まちの楽しさを創る）、4つの「守る」（子育て・教育・福祉・健康・産業・経済・防災減災・生活環境）の6つの柱に沿った、まちづくりを推進します。

（以下、一般会計当初予算（案）の主な新規・拡充事業を抜粋）

2 つ の 「創る」

地域の未来を創る・まちの楽しさを創る

- ・市制施行70周年を迎えるにあたり、市民みんなで祝い楽しめるイベントやキャンペーンを実施する。
【事業費 824万円】
- ・いつでも誰でも「やってみたい」にチャレンジ(わくわくクラウドファンディング応援、ちょいチャレ応援)できる環境を整え、やる気がある人材の活躍を後押しする。令和6年度は、市内観光施設を活用した事業を行う「市制70周年記念事業枠(5万円加算)」を設ける。(ちょいチャレ応援)
【事業費 674万円】
- ・福井県立大学恐竜学部(仮称)の学生が、市内で居住するための賃貸集合住宅を新築する事業者等に対し助成し、学生の市内居住を誘導する。
【事業費 960万円】
- ・市内に在住する外国人の生活利便性の向上を図るため、外国人にもわかる「やさしい日本語」講座を市内企業向けに実施する。
【事業費 10万円】

- ・地域の特性を活かし、住民が主体となった地域振興や地域コミュニティ活動を活性化するため、「にこにこ地域づくり事業交付金」を交付し、地域の取り組みを支援する。【事業費 1,767万円】
- ・老人クラブのより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため支援を拡充する。
【事業費 295万円】
- ・福井県立大学恐竜学部(仮称)の開校を間近に控え、子どもたちが恐竜に興味を持ち、知識を深められるよう「かつやま恐竜スクール」を市内外から募集し開催する。
【事業費 100万円】
- ・さわやか大学開講30周年を迎えるにあたり、高齢者のさらなる参加を促すため、講座内容等を拡充して開催する。
【事業費 114万円】
- ・平泉寺白山神社三十三式年祭(御開帳)を目前に控え気運を高めるため、「相国寺と平泉寺」をテーマに都と平泉寺との結びつきを紹介する企画展等を開催する。
【事業費 260万円】

4 つ の 「守る」

子育て・教育を守る

- ・結婚に伴う新生活のスタートアップを最大100万円支援する。また、民間の婚活アドバイザー等を活用し、結婚相談、婚活セミナー及び男女の交流イベントを開催する。
【事業費 1,226万円】
- ・令和6年9月より、第1子からの保育料を完全無償化(所得制限なし)する。
【国の徴収基準からの軽減総額 約1億5百万円/年】
- ・「こども未来戦略(令和5年12月閣議決定)」に基づき、10月支給分から児童手当、11月支給分から児童扶養手当を拡充して給付する。
【事業費 3億5,763万円】
- ・若手保育士への家賃助成、子育て期の保育士を雇用する園に対する助成及び保育士のメンタルケアを実施する園に対する助成を行い、保育の職場づくりを総合的に推進する。
【事業費 413万円】
- ・荒土児童ホールの屋上防水工事及び外壁改修工事を実施する。
【事業費 990万円】
- ・ひかり病児保育園が実施してきた病児・病後児保育に加え、保護者の幅広いニーズに対応するため、新たに勝山オレンジクリニックにおいて病児保育を実施する。また、上野こども園において、保育中に体調不良となった場合、保護者が迎えに来るまでの間、安心かつ安全な体制を確保する体調不良児対応型病児保育を実施する。
【事業費 3,478万円】
- ・安心して出産・子育てができるよう伴走型支援として面談・相談を行い、出産・子育て応援金10万円を交付する。
【事業費 1,050万円】
- ・不妊治療の完全無償化に加え、不育症の検査及び治療費を全額助成(年齢、回数、治療年数等制限なし)する。
【事業費 548万円】
- ・全国中学校体育大会バドミントン競技をジオアリーナで開催する。
【事業費 370万円】
- ・新中学校の開校に向け、これまで個々の小学校、中学校で行ってきた活動を相互に交流し開催することで、小学校間、小中及び中高の連携強化を図る。
【事業費 110万円】
- ・村岡小学校屋内運動場(第1体育館)のLED化工事を実施する。
【事業費 617万円】
- ・令和9年春の新中学校開校に向け、新中学校校舎建設工事等を実施する。
【継続費 総額43億635万円(R6 14億2,292万円、R7 28億647万円、R8 7,696万円】

福祉・健康を守る

- ・低所得者支援及び定額減税を補足する給付として、定額減税額が控除しきれない世帯、令和6年度に新たに住民税非課税又は均等割のみ課税となる世帯に対し給付金を支払う。
【事業費 1億5,108万円】
- ・手話に対する理解の促進及び手話の普及を図り、全ての市民が相互に理解し、安心して暮らすことができるよう、市内で開催されるイベントにて手話通訳を行う。また、手話奉仕員養成講座を開催する。
【事業費 75万円】
- ・林業者健康トレーニングセンター及び市庭球場の入口にスマートロックを設置し、利用者の利便性の向上を図る。
【事業費 45万円】
- ・屋内体育施設の長寿命化及び脱炭素化を図るため、B&G海洋センター体育館のLED化、屋根塗装改修工事等を実施、並びに市営温水プールのLED化工事を実施する。
【事業費 3,622万円】
- ・利用者の利便性向上を図るため、長尾山総合公園クロスカントリーコースのレンタル用スキー用品、ジオアリーナトレーニングルームのトレーニング機器及びB&G海洋性レクレーション器材(カヌー等)を整備する。
【事業費 240万円】
- ・特別ゲストランナー「川内優輝氏」を招聘し、第20回勝山恐竜クロカンマラソン記念大会を開催する。
【事業費 1,462万円】
- ・市内で開催されるバドミントンナショナルチームのA代表合宿を支援する。
【事業費 159万円】

産業・経済を守る

- ・ふるさと納税をさらに推進するため、新たにふるさと納税サイト「ふるなび」を追加し、寄附額2億円を目指す。
【事業費1億154万円】
- ・農林業の生産構造及び就業構造等の実態や農山村地域の現状を把握するため、農林業センサス調査を実施する。
【事業費251万円】
- ・道の駅隣接地に勝山市観光まちづくり(株)が整備する市場(青果市場、飲食物販施設)の建設費用の一部を助成する。
【事業費7,638万円、債務負担行為2,412万円(～R7)】
- ・大雨による再度の被災を防止するため、森川用水(皿川 伊波地係)改良工事に向けた計画策定及び水利権調査を実施する。
【事業費1,840万円】
- ・福井県の「意欲と能力のある林業経営体」及び「意欲と能力のある林業経営体へと育成を図る林業経営体」に認定されている事業者が、高性能林業機械等をレンタルする費用の一部を助成する。
【事業費134万円】
- ・ふくい自伐型林業協会に属する個人及び団体等が林業機械をレンタルする費用の一部を助成する。
【事業費150万円】
- ・持続可能な森林経営を目指す自伐型林業者の育成及び確保を図るために補助金を交付する。
【事業費300万円】
- ・昨年の大雨時に、法面から湧水が確認された林道杉山恐竜道線の法面改良工事を実施する。
【事業費2,055万円】
- ・「九頭竜川勝山あゆ」並びに「清流サーモン(仮称)」を市民に周知し知名度を高めるため、全小中学校の学校給食に提供する。
【事業費244万円】
- ・内水面への誘客を促進するため、フィッシュバス(電子遊漁券システム)やドローンなど、ICTを活用した内水面の魅力向上に繋がる取り組みを支援する。
【事業費64万円】
- ・平泉寺白山神社三十三式年祭(御開帳)を記念して、市民参加によるにぎわいを創出するとともに、平泉寺の魅力を市内外に広く発信し誘客を図る。
【事業費507万円、債務負担行為1,257万円(～R7)】
- ・TOYOTA GAZOO Racing ラリー・チャレンジを開催し、モータースポーツを通じた地域住民とラリー関係者との交流、法恩寺山周辺のにぎわいづくり及び市内観光を含めた情報発信を図る。
【事業費200万円】
- ・福井県立大学恐竜学部(仮称)の開校に対応するため、新たな避難経路等の整備を引き続き実施する。
【事業費1億8,120万円】
- ・「COOL CHOICE」事業の一環として、市内の家庭において現役で使用している最古のエアコンを探すキャンペーンを実施する。
【事業費60万円】
- ・国史跡白山平泉寺旧境内の一部未整備区間となっている見学路・水路の整備に向け発掘調査を実施する。
【事業費842万円】

その他の

- ・自治体情報システムの標準化・共通化に向けた調査を実施する。
【事業費1,149万円】
- ・自治会の新たな担い手を確保するため、若者、女性、外国人、子どもを対象とした新たなイベントを開催する自治会を支援する。
【事業費600万円】
- ・市民会館の貸館機能を強化するため、2、3階フロアの内装改修工事を実施する。
【事業費1,095千円】
- ・令和6年12月25日に任期満了を迎える勝山市長選挙を行う。
【事業費1,371万円】
- ・「デフレ完全脱却のための総合経済対策(令和5年11月閣議決定)」に基づき、個人住民税1万円の定額減税を実施する。
【減税見込み額9,007万円】

防災減災・生活環境を守る

- ・家庭における二酸化炭素の排出削減を推進するため、住宅への自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池設備の導入費の一部を助成する。
【事業費363万円】
- ・省エネルギー設備の導入、再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証するJクレジット制度を活用し、市有林のCO₂吸収量の認証及び売却を目指す。
【事業費0円】
- ・脱炭素社会の実現に向け、電気自動車等の普及促進を図るため、市役所本庁舎、ジオアリーナ、すこやか等の公共施設に普通充電器を整備する。
【事業費0円】
- ・生活路線バスの運行について、現在、日中にフルデマンドバスが運行している北郷方面及び野向方面に加え、10月より荒土方面をフルデマンド化し、利便性向上を図り、利用者の増加につなげる。
【事業費7,264万円】
- ・市内オートガススタンドが令和7年9月までに廃止される予定であることから、タクシー車両の買い替え費用の一部を助成する。
【事業費180万円】
- ・自転車用ヘルメット着用の普及と交通事故時の被害軽減を図るため、自転車用ヘルメット購入費の一部を助成する。
【事業費20万円】
- ・災害時に住民が逃げ遅れることなく安全安心に避難できるよう、住民による防災マップの作成等を行う。
【事業費97万円】
- ・命綱固定アンカー(屋根雪下ろし用)設置の普及を図るため、公共施設にモデル的にアンカーを設置し、命綱使用の実技講習会等を開催する。
【事業費260万円】
- ・福祉避難所の設置運営に関する協定を締結している事業所を対象に、避難生活に必要な資機材の購入や開設運営訓練費用を助成する。
【事業費250万円】
- ・ビューカーリンおくえつの長寿命化を図るため、基幹的設備改良工事を引き続き実施する。
【事業費7億9,326万円】
- ・2年続けての大雨災害により、多くの家、道路及び田畠に甚大な浸水被害を及ぼした畝見川、宮前川及び暮見川の河川改良工事を実施する。
【事業費800万円】
- ・令和6年度から公営企業会計に移行する下水道事業会計の経営の安定を図るため出資等を行う。
【事業費5億6,163万円】
- ・長山公園勝山高校側法面に、令和9年春の開花を目指し桜を植樹する「長山公園さくらプロジェクト」を引き続き実施する。
【事業費675万円】
- ・元禄線歩道整備工事を引き続き実施する。
【事業費9,941万円】
- ・旭住宅2号棟給排水設備の更新工事を実施する。
【事業費1,205万円】
- ・屋根雪下ろし時の安全・安心の確保を図るため、住宅等への命綱固定アンカーの設置費用の一部を助成する。
【事業費300万円】
- ・旧ホテル勝山の解体工事(略式代執行)に向けた実施設計を行う。
【事業費1,011万円】
- ・空き家を地域交流施設及び地域活性化拠点施設へと改修する工事費の一部を助成する。
【事業費1,500万円】
- ・より安全に消火活動を行えるよう消防職員用防火衣を更新する。
【事業費1,018万円】

I. 一般会計 予算規模

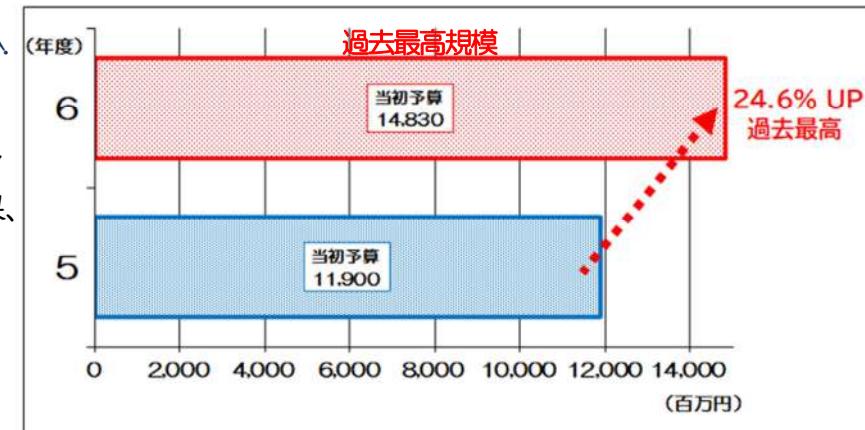
わいわい わくわく 安全安心のまち かつやま

令和6年度当初予算額は、市民生活に欠かすことのできない学校、ごみ処理施設などのインフラ整備、また将来の勝山市を担う「かつやまっ子」の子育て支援に積極的な投資を行った結果、148億3千万円となり、前年度比24.6%の増額となった。

この当初予算規模は、市制施行以来、最高規模となる。

(単位：千円)

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
当初予算	14,830,000	11,900,000	2,930,000	24.6%



2. 一般会計 歳入予算の概要

ア. 市税

市民税のうち、個人分は令和6年度から東日本大震災を教訓として実施する防災対策対応分として引き上げられてきた均等割が引き下げられること、また7月から予定されている定額減税の影響を考慮し減収を見込んだ。

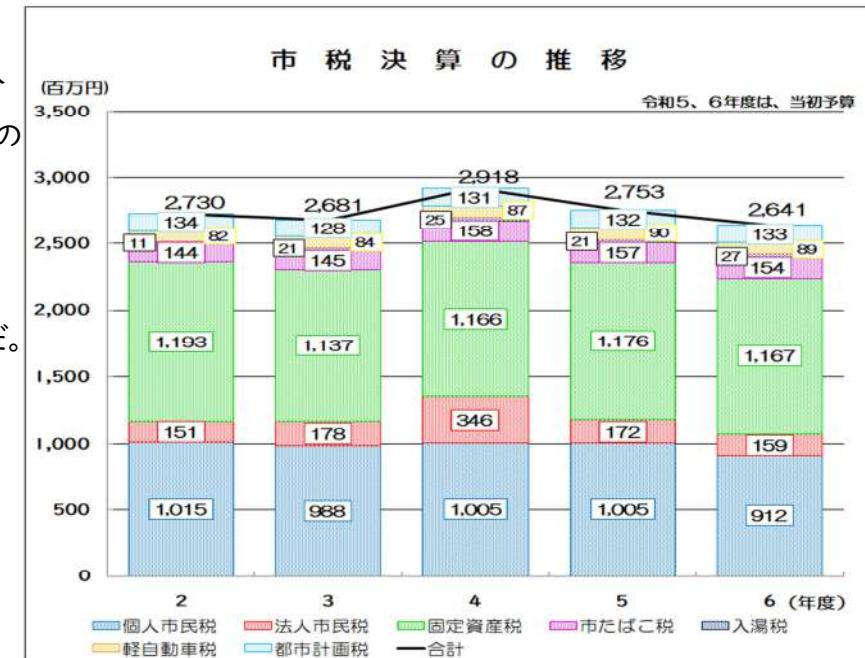
固定資産税及び都市計画税は、地価の下落を見込み、家屋についても令和6年度評価替による減収を見込んだ。

たばこ税は、健康志向の高まりにより、売上本数の減少が続いていることから減収を見込んだ。

入湯税は、昨年7月の県立恐竜博物館リニューアルオープン並びに12月の新源泉開湯以降入湯数が伸びていることから増額を見込んだ。

軽自動車税は、これまで軽減されてきた税率が段階的に引き上げられるが、販売台数並びに登録台数の減少から減収を見込んだ。

市税全体では、前年度比(△)1億1千2百万円減額の26億4千1百万円を見込んだ。



イ. 地方交付税

令和6年度地方財政計画では、社会保障関係費や人件費の増加が見込まれる中、地方団体が住民のニーズに的確に応えつつ、こども・子育て政策の強化など、様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額について、令和5年度を上回る額を確保した。

普通交付税は、基準財政収入額の増額、公立保育園2園の廃止による影響、臨時財政対策債振替分の減額による影響、会計年度任用職員への勤勉手当支給による影響などを考慮し、前年度比1千3百万円増額の35億9千3百万円を見込んだ。

特別交付税は、前年度と同額の6億円を見込んだ。

地方交付税全体では、前年度比1千3百万円増額の41億9千3百万円を見込んだ。



ウ. 主な一般財源合計(市税+地方交付税+臨時財政対策債+地方譲与税等)

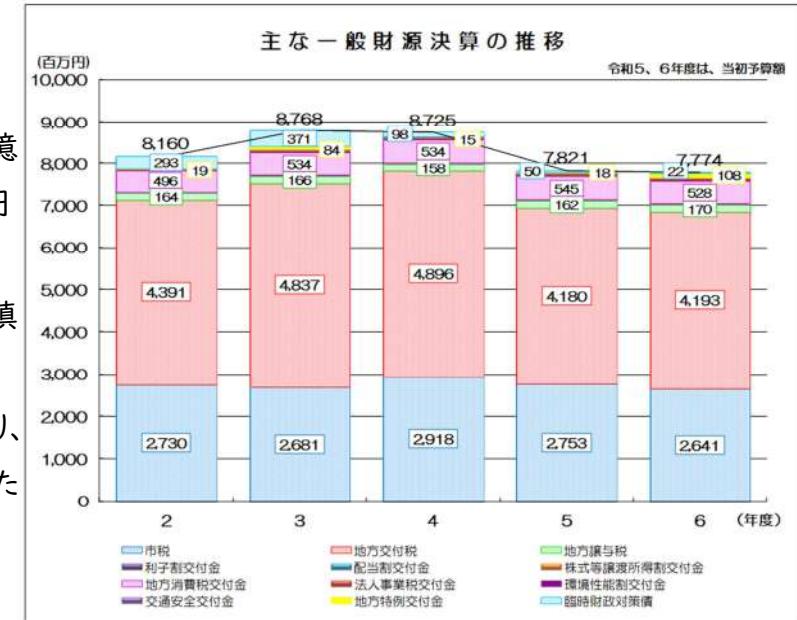
市税は、ア.の通り減額、地方交付税は、イ.の通り増額となった。

地方譲与税のうち、森林環境譲与税は、地方全体への譲与額が500億円から600億円に100億円増額となることに加え、配分割合が人口から私有林人工林面積に5%分変更となるため8百万円の増額を見込んだ。

また、地方特例交付金は、定額減税による地方の減収を補填するため、新たに定額減税減収補填特例交付金が創設されることから、9千万円の増額を見込んだ。

臨時財政対策債は、令和5年度に引き続き地方財政計画の地方財源不足額が大幅に減額となり、国と地方での折半対象財源不足が発生せず、既往債の元利償還金分の発行も大幅に減額となったため、前年度比(△)2千8百万円減額の2千2百万円を見込んだ。

主な一般財源合計は、前年度比(△)4千7百万円減額の77億7千4百万円を見込んだ。



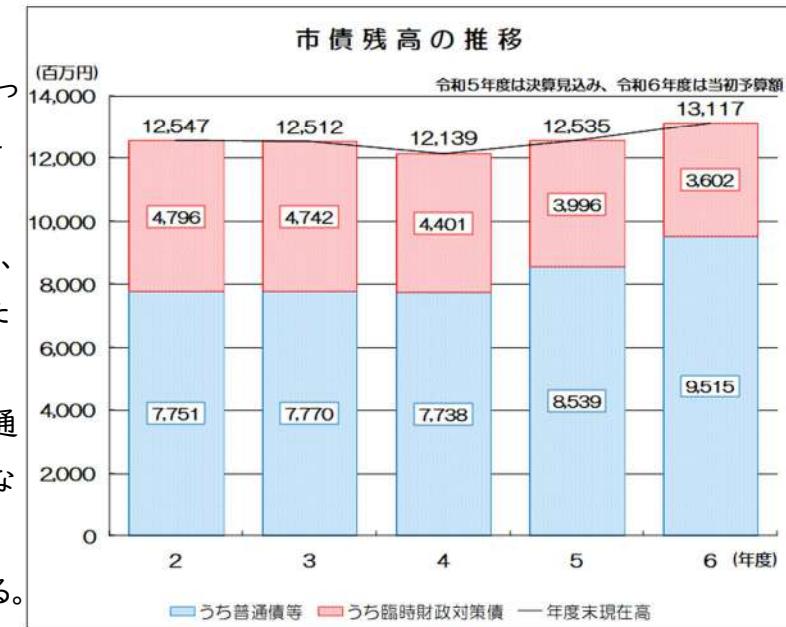
エ. 市債

建設事業等に充てる普通債は、17億2百万円で、前年度比12億8千5百万円の大幅な増額となった。これは、令和5年度から7年度にかけ実施するビュークリーンおくえつの基幹改良工事、令和9年春の新中学校開校に向け実施する新中学校校舎建設工事などによるものである。

臨時財政対策債は、令和5年度に引き続き地方財政計画の地方財源不足額が大幅に減額となり、国と地方での折半対象財源不足が発生せず、既往債の元利償還金分の発行も大幅に減額となったため、前年度比(△)2千8百万円減額の2千2百万円を見込んだ。

市債残高については、臨時財政対策債分が前年度比(△)3億9千4百万円の減額となるが、普通債分が前年度比9億7千6百万円の増額となるため、全体でも前年度比5億8千2百万円の増額となる見込みである。

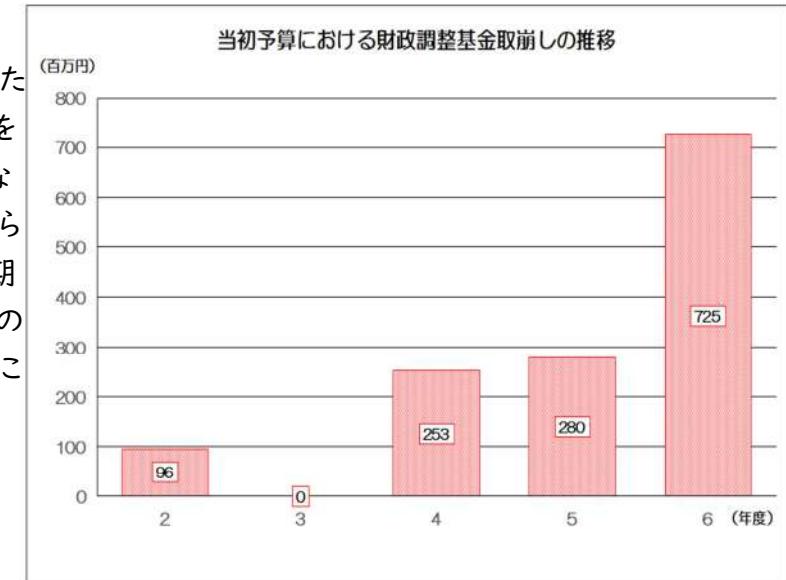
なお、過疎対策事業債については、配分決定後、補正予算において財源組み替えを行うこととする。



オ. 財政調整基金繰入金

市税、地方交付税及び地方譲与税等の主な一般財源が、前年度比(△)4千7百万円減額となったことに加え、会計年度任用職員への勤勉手当支給を始めとする職員人件費の増額、将来の勝山市を担う「かつやまっ子」の子育て支援の充実、市民生活に欠かすことのできない学校、ごみ処理施設などのインフラ整備、企業振興助成金の増額、公共施設集約化に伴う公共施設の除却、令和6年度から公営企業会計に移行する下水道事業会計への出資金・補助金、団塊の世代の75歳到達による後期高齢者医療給付費の増額、介護給付費等の伸びによる介護保険特別会計への繰出金の増額などの影響により、財政調整基金繰入金は、前年度比4億4千5百万円増額の7億2千5百万円を取り崩すこととなった。

財政調整基金取り崩し後の令和6年度未残高は、10億1千2百万円となる見込みである。



3. 一般会計 歳出予算の概要(性質別)

力. 義務的経費

人件費は、市議会議員定数が令和5年9月以降(第18期)2名減員の14名となったことから議員報酬等が減額となったが、地方自治法の改正により、会計年度任用職員に対し新たに勤勉手当を支給、定年延長制度の導入に伴い職員数が増員となるなどの影響から職員人件費が増額となる。

人件費全体では、前年度比4千5百万円増額の23億9千3百万円となった。

職員数は、一般会計職員217人、全会計244人となり、前年度と比べ一般会計5人増員、全会計でも4人増員となった。※人数は再任用職員(一般会計5人)を除く。

会計年度任用職員数は、一般会計149人、全会計156人を配置した。

(※病休・産休代替、選挙事務などの短期雇用者の場合は、雇用時間数/1,827hでカウント)

※1,827hは、通常雇用の場合の年間総雇用時間

扶助費は、公立保育園2園の廃園により、すべての園児(幼稚園に通う子を除く)が私立保育園等に通園、また9月より第1子からの保育料完全無償化(所得制限なし)を実施するため私立保育園等に対する措置費が増額、「デフレ完全脱却のための総合経済対策(令和5年11月閣議決定)」に基づき、低所得者及び定額減税補足給付金を支給、「こども未来戦略(令和5年12月閣議決定)」に基づき、10月支給分から児童手当が拡充、11月支給分から児童扶養手当も拡充されることなどから、全体では、3億円増額の25億1千5百万円となった。

公債費は、平成15年度に発行した臨時財政対策債(6億5千万円)の償還が令和5年度に終了したことなどから、全体では、前年度比(△)9百万円減額の11億9千1百万円となった。

義務的経費全体では、前年度比3億3千6百万円増額の60億9千9百万円となった。歳出全体の構成比では、41.1%を占めている。



キ. 投資的経費（普通建設事業）

普通建設事業(補助)では、令和9年春の新中学校開校に向け新中学校校舎建設工事等を実施する中学校再編施設整備事業費、道の駅隣接地に勝山市観光まちづくり株式会社が整備する青果市場に対する補助金(農業振興諸経費)、空き家を活用した地域交流施設への改修工事に対する補助金及び旧ホテル勝山の解体工事(略式代執行)に向けた実施設計等を実施する空き家対策総合支援事業費、元禄線の歩道整備工事を実施する都市整備(補助)事業費、老朽化した給排水設備(旭住宅2号棟)の更新工事等を実施する住宅(補助)事業費、林道に架かる橋梁点検等を実施する林道(補助)事業費などが増額となり、全体は、前年度比14億7千1百万円の増額となった。

普通建設事業(単独)は、かつやま恐竜の森への福井県立大学恐竜学部(仮称)の開校に対応するため新たな避難経路等の整備工事を実施する長尾山総合公園(単独)事業費、企業振興助成金、中部中学校プールの解体工事等を実施する中学校施設営繕費、林道杉山恐竜道線の法面改良工事等を実施する林道(県単)事業費、旧建設課、営繕課及び上下水道課フロア等を貸館部屋とするために改修工事を実施する市民会館管理運営費、学生向け賃貸共同住宅の建設に対する補助金(企画推進費)などが増額となり、全体は、前年度比5千5百万円の増額となった。

県営事業負担金は、大雨による再度の被災を防止するため、畝見川、宮前川、暮見川の改良工事を実施する。

投資的経費全体では、前年度比15億4千8百万円増額の28億4百万円となった。

※国の補正により、令和5年度3月補正に前倒し計上した普通建設事業

- | | | | |
|------------|----------|-------------|-------|
| ・県営事業負担金 | 4,440千円 | ・国県道改良事業負担金 | 250千円 |
| ・公園(補助)事業費 | 19,000千円 | | |

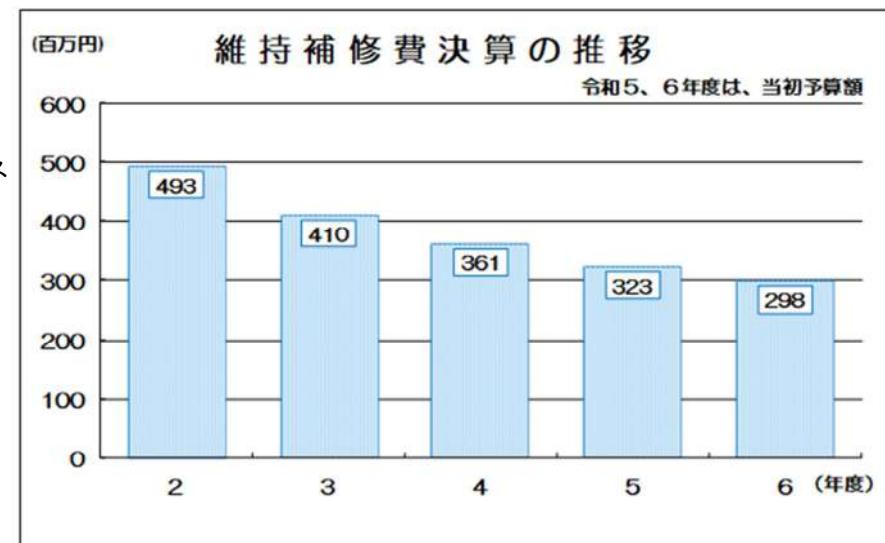
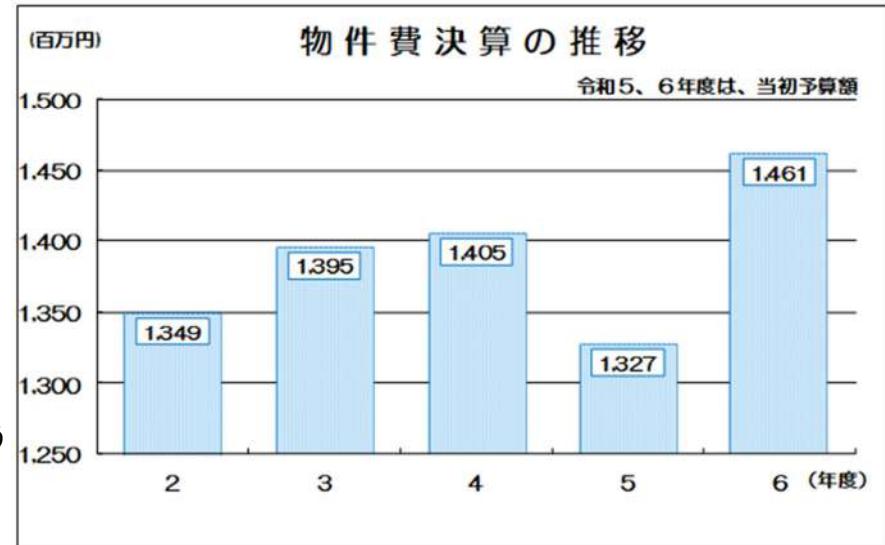


● 主な事業・・・事業費30,000千円以上のもの

※事業費支弁件数含む		
中学校再編施設整備事業費	1,507,595千円	補助 市単
道路(補助)事業費	205,532千円	補助
長尾山総合公園(単独)事業費	189,195千円	市単
企業振興助成金	116,076千円	市単
道路(単独)事業費	101,881千円	市単
都市整備(補助)事業費	99,401千円	補助 市単
農業振興諸経費	76,380千円	補助
住宅(補助)事業費	49,427千円	補助
河川水路(単独)事業費	40,997千円	市単
県営事業負担金	37,860千円	県営
屋内体育施設管理運営費	36,216千円	市単
空き家対策総合支援事業費	32,847千円	補助

ク. その他の経費

- 物件費全体では、前年度比1億3千4百万円増額の14億6千1百万円となった。
 - ・需用費…北陸電力の電気料金改定幅が令和5年度当初予算編成時と比べ縮小されたことから公共施設の電気料金が減額となった。
全体では、(△)2千1百万円減額の2億6千7百万円となった。
 - ・役務費…ふるさと納税の目標額を2億円と設定し自主財源確保に努めることから、ふるさと納税サイト運営会社への出店利用料等が増額となった。また、10月から内国為替制度の運用が始まるため全国銀行協会に対し手数料が発生、これに合わせて指定金融機関(福井銀行)に対し振込手数料(北陸3県統一単価)を支払うこととなった。
全体では、1千万円増額の8千2百万円となった。
 - ・委託料…大雨による再度の被災を防止するため、森川用水(皿川 伊波地係)改良工事の実施に向けた計画策定及び水利権調査、令和6年度は通年ベース(令和5年度は、県立恐竜博物館が7月中旬まで休館)で実施する長尾山総合公園へのパーク&ライド業務及び駐車場誘導業務、市制施行70周年を迎えるにあたり開催する記念事業、自治体情報システムの標準化・共通化に向けた調査、会計年度任用職員に勤勉手当を支給することを受け各指定管理料に勤勉手当相当額を追加などが増額となった。
全体では、前年度比4千7百万円増額の7億9千万円となった。
 - ・備品購入費…行政事務の効率化の一環として、リース期間の終了した行政事務用デスクトップパソコン(全335台)をノートパソコンに更新、市役所3階会議室に庁内ネットワーク用無線LANを整備する。また、購入から15年が経過し老朽化した消防職員用防火衣を更新する。
全体では、前年度比8千8百万円増額の1億2千3百万円となった。
 - 維持補修費全体では、前年度比(△)2千5百万円減額の2億9千8百万円となった。
市道の除雪委託料は、令和5年度当初予算に引き続き、平年ベースの除雪費相当額である2億円を当初予算から計上し、速やかに委託業者に支払える体制を整える。



ク. その他の経費のつづき

●補助費等全体では、前年度比12億1百万円増額の27億8百万円となった。

大野・勝山地区広域行政事務組合への負担金が、基幹改良工事、運転管理委託料の見直し、プラスチック資源・小型家電の分別処理開始及び最終処分場環境アセス調査等の実施に伴い、前年度比8億1千5百万円の大幅な増額となった。

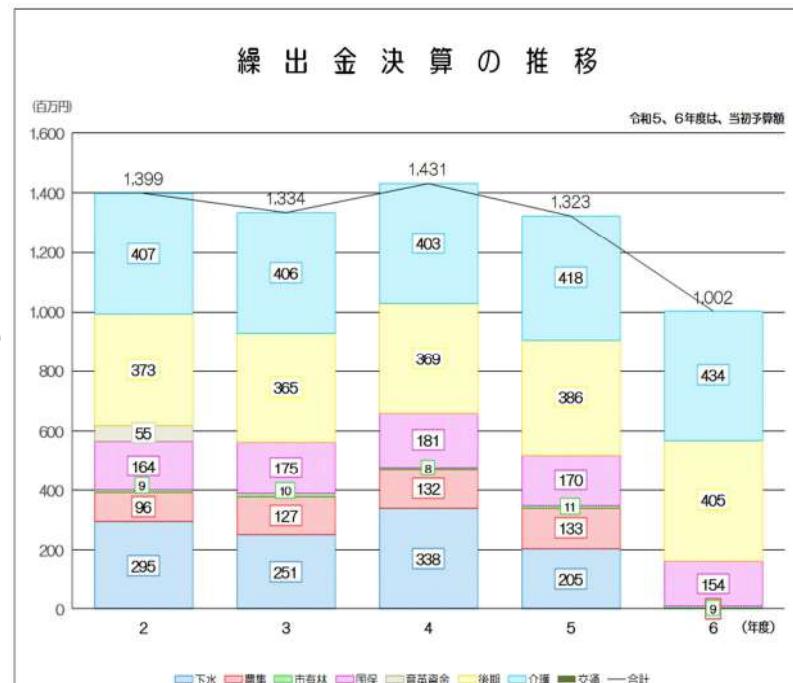
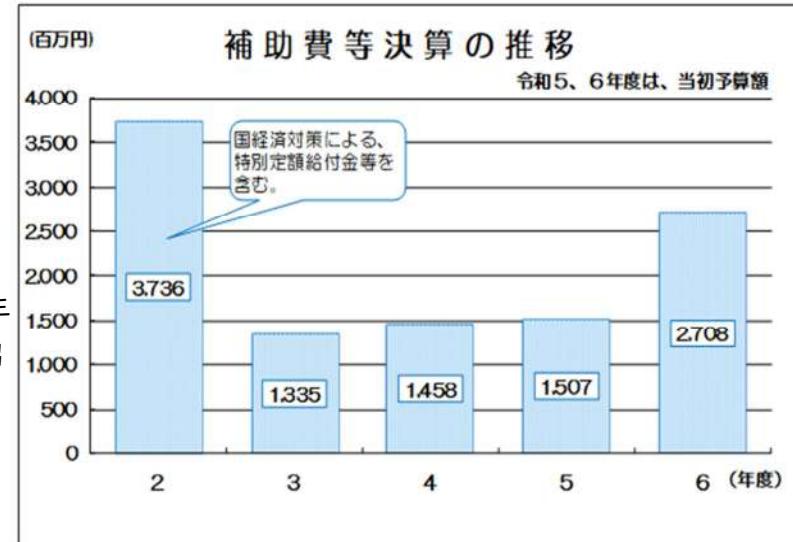
また、これまでの公共下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計が公営企業会計に移行することに伴い、令和6年度から8年度までの3年間で使用料等と国の定める繰出基準額をもっても賄えないと見込まれる額を令和6年度に一括して出資・補助金として繰り出すこととした。前年度の2会計への繰出金の合計額と比較し、2億2千3百万円の増額となった。(内、5千7百万円は出資金で計上)

森林環境譲与税について、地方全体への譲与額が500億円から600億円に100億円増額となり勝山市への譲与額も8百万円増額となることから、高性能林業機械レンタル支援事業(県市町連携事業)、高性能林業機械レンタル支援事業の対象とならない自伐型林業者等を支援するため市単独で林業機械レンタル等事業補助金を創設する。また、持続可能な森林経営を目指す自伐型林業者の育成及び確保を図るために自伐型林業者育成支援事業補助金を創設する。

その他、結婚新生活支援事業補助金、新たな担い手参画促進事業補助金、福祉避難所備品等購入補助金、不育症治療費助成金、自転車用ヘルメット購入補助金などの助成制度を新たに創設した。

●繰出金全体では、前年度比(△)3億2千1百万円減額の10億2百万円となった。

- ・介護保険特別会計は、介護給付費、自治体情報システムの標準化・共通化に向けた調査費及び職員給与費繰出などが増額となり、前年度比1千6百万円増額の4億3千4百万円となった。
- ・後期高齢者医療特別会計は、低所得者の増加により保険基盤安定繰出が増額となり、前年度比5百万円増額の9千2百万円となった。
- ・後期高齢者医療広域連合負担金は、団塊の世代が被保険者となるため、医療費負担額が増額となり、前年度比14百万円増額の3億1千3百万円となった。
- ・国民健康保険特別会計は、被保険者数の減少から保険税軽減繰出が減額、保険税軽減世帯割合も減少したことから財政安定化支援繰出が減額となり、前年度比(△)1千6百万円減額の1億5千4百万円となった。
- ・市有林造成事業特別会計は、主伐、間伐による立木売払収入が増額となり、前年度比(△)2百万円減額の9百万円となった。



4. 地方消費税交付金増収分の用途

○ 勝山市において引き上げ分の地方消費税交付金額

令和6年度地方消費税交付金予算額…5億2千8百万円

内、引き上げ分(12/22※1相当額)…2億8千8百万円

消費税の引き上げ(5%→10%)による地方消費税交付金の増収分については、今後も増加が見込まれる社会保障4経費(制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための経費)に要する経費の一般財源の額の一部として充当。

※1 引き上げ前消費税 5%(うち、地方消費税1.0%)

引き上げ後消費税 8%(うち、地方消費税1.7%) H26.4~

消費税 10%(うち、地方消費税2.2%) R1.10~

○ 充当事業(性質:繰出金、扶助費)

(単位:千円)

経費区分	款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源
医 療	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療広域連合負担金	312,673	0	312,673
	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療特別会計繰出金	91,818	61,226	30,592
	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	国民健康保険特別会計繰出金	154,038	70,351	83,687
介 護 他	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業費	90	67	23
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	社会福祉総務諸経費	3	0	3
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	杭州病院支補助江吉原風呂博士研究会会員費	151,080	151,080	0
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	老人福祉施設入所措置費	7,628	1,640	5,988
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者等の生活支援事業費	650	0	650
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	低所得者利用者負担対策事業費	250	0	250
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	住まい環境整備支援事業費	2,000	1,000	1,000
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険特別会計繰出金	433,833	14,228	419,605
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	福祉サービス事業費	754,685	565,301	189,384
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	補装具支給事業費	4,075	3,075	1,000
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	特別障害者手当等給付事業費	3,441	2,571	870
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	重度障害児(者)医療助成事業費	110,000	55,000	55,000
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	障害者施策諸経費	843	0	843
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	自立支援医療等事業費	9,898	7,423	2,475
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	地域生活支援事業費	10,937	5,910	5,027
	民生費	生活保護費	生活保護扶助費	生活保護扶助費	56,870	43,152	13,718
	民生費	災害救助費	災害救助費	災害救助費	900	0	900
子 育 て	民生費	児童福祉費	児童措置費	児童手当給付費	309,760	270,338	39,422
	民生費	児童福祉費	児童措置費	児童扶養手当等給付費	47,865	15,955	31,910
	民生費	児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭医療費支給費	9,527	4,763	4,764
	民生費	児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭等支援事業費	2,714	1,608	1,106
	民生費	児童福祉費	保育園費	子ども・子育て給付費	874,166	624,801	249,365
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	子ども医療費支給費	83,533	30,785	52,748
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	子育て生活応援事業費	480	360	120
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	病児・病後児保育事業費	31,955	20,018	11,937
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	養育医療等支援事業費	1,300	1,025	275
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	出産子育て応援事業費	10,500	8,766	1,734
	教育費	小学校費	教育振興費	小学校就学援助・奨励費	6,796	880	5,916
	教育費	中学校費	教育振興費	中学校就学援助・奨励費	6,417	702	5,715
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	幼稚園管理運営費	700	435	265
合 計					3,491,425	1,962,460	1,528,965

上記の充当事業に要する経費の一般財源 約15億2千9百万円の一部に充当

5. 森林環境譲与税の用途

○ 勝山市においての森林環境譲与税額

令和元年度決算額	… 9,891千円
令和2年度決算額	… 21,020千円
令和3年度決算額	… 21,039千円
令和4年度決算額	… 26,646千円
令和5年度決算見込み額	… 26,646千円
<u>令和6年度以降見込み額</u>	<u>… 35,300千円</u>

地方全体への譲与額が500億円から600億円に100億円増額となることに加え、配分割合が人口から私有林人工林面積に5%分変更となるため、8百万円の増額を見込んだ。



○ 充当事業

(単位:千円)

款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源
農林水産費	林業費	林業振興費	鳥獣害対策事業費	7,153	2,088	5,065
農林水産費	林業費	林業振興費	森林經營管理事業費	3,050	0	3,050
農林水産費	林業費	林業振興費	森林整備地域活動支援事業費	3,675	2,756	919
農林水産費	林業費	林業振興費	林業振興諸経費	27,069	1,160	25,909
農林水産費	林業費	林道費	林道(県単)事業費	26,201	13,300	12,901
農林水産費	林業費	林道費	林道(単独)事業費	533	0	533
農林水産費	林業費	林道費	林道(補助)事業費	10,750	5,375	5,375
農林水産費	林業費	林道施設費	東山いこいの森管理費	1,226	924	302
農林水産費	林業費	林道施設費	森林公園維持管理費	2,093	0	2,093
農林水産費	林業費	林道維持費	林道維持管理費	1,538	0	1,538
農林水産費	林業費	治山費	小規模荒廃地治山事業費	8,220	4,000	4,220
土木費	都市計画費	公園管理費	公園管理費	6,743	2,920	3,823
合 计				98,251	32,523	65,728

上記の充当事業に要する経費の一般財源 約6千6百万円の一部に充当

6. 当初予算の概要 資料編

会計別予算規模

区分	令和6年度 (千円)	令和5年度 (千円)	比較 (千円)	増減比率 (%)
1 一般会計	14,830,000	11,900,000	2,930,000	24.6
2 特別会計	5,743,718	6,934,846	△ 1,191,128	△ 17.2
(1) 育英資金会計	24,737	28,179	△ 3,442	△ 12.2
(2) 国民健康保険会計	2,350,173	2,462,864	△ 112,691	△ 4.6
(3) 後期高齢者医療会計	413,991	392,926	21,065	5.4
(4) 介護保険会計 保険事業勘定	2,882,272	2,827,865	54,407	1.9
介護保険会計 介護サービス事業勘定	9,600	9,000	600	6.7
(5) 市有林造成事業会計	62,945	49,095	13,850	28.2
下水道事業会計	-	977,538	△ 977,538	皆減
農業集落排水事業会計	-	187,379	△ 187,379	皆減
3 企業会計	2,909,483	909,509	1,999,974	219.9
(1) 水道事業会計	911,346	909,509	1,837	0.2
(2) 下水道事業会計	1,998,137	-	1,998,137	皆増
合計	23,483,201	19,744,355	3,738,846	18.9

一般会計歳入予算総括表

区分	令和6年度		令和5年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1款 市 税	2,640,505	17.8	2,753,362	23.1	△ 112,857	△ 4.1
2款 地 方 譲 与 税	170,300	1.2	162,201	1.4	8,099	5.0
3款 利 子 割 交 付 金	1,000	0.0	2,500	0.0	△ 1,500	△ 60.0
4款 配 当 割 交 付 金	16,000	0.1	18,000	0.2	△ 2,000	△ 11.1
5款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	16,000	0.1	17,000	0.1	△ 1,000	△ 5.9
6款 法 人 事 業 税 交 付 金	57,800	0.4	58,500	0.5	△ 700	△ 1.2
7款 地 方 消 費 税 交 付 金	528,000	3.6	545,000	4.6	△ 17,000	△ 3.1
8款 環 境 性 能 割 交 付 金	18,800	0.1	14,000	0.1	4,800	34.3
9款 地 方 特 例 交 付 金	108,176	0.7	18,400	0.2	89,776	487.9
10款 地 方 交 付 税	4,193,000	28.3	4,180,000	35.1	13,000	0.3
11款 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,232	0.0	2,398	0.0	△ 166	△ 6.9
12款 分 担 金 及 び 負 担 金	6,879	0.0	12,020	0.1	△ 5,141	△ 42.8
13款 使 用 料 及 び 手 数 料	138,368	0.9	119,279	1.0	19,089	16.0
14款 国 庫 支 出 金	2,500,211	16.9	1,467,255	12.3	1,032,956	70.4
15款 県 支 出 金	1,215,752	8.2	1,097,502	9.2	118,250	10.8
16款 財 产 収 入	12,347	0.1	6,054	0.1	6,293	103.9
17款 寄 附 金	209,457	1.4	158,270	1.3	51,187	32.3
18款 繰 入 金	758,123	5.1	294,918	2.5	463,205	157.1
19款 繰 越 金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	-
20款 諸 収 入	503,250	3.4	496,941	4.2	6,309	1.3
21款 市 債	1,723,800	11.6	466,400	3.9	1,257,400	269.6
合 计	14,830,000	100.0	11,900,000	100.0	2,930,000	24.6

一般会計歳出予算総括表

区分	令和6年度		令和5年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1款 議会費	145,051	1.0	154,607	1.3	△ 9,556	△ 6.2
2款 総務費	1,782,709	12.0	1,683,157	14.1	99,552	5.9
3款 民生費	3,946,485	26.6	3,778,940	31.8	167,545	4.4
4款 衛生費	1,637,953	11.1	922,939	7.8	715,014	77.5
5款 労働費	104,839	0.7	104,839	0.9	0	-
6款 農林水産業費	660,055	4.5	642,785	5.4	17,270	2.7
7款 商工費	602,500	4.1	708,366	5.9	△ 105,866	△ 14.9
8款 土木費	1,843,240	12.4	1,249,870	10.5	593,370	47.5
9款 消防費	353,246	2.4	342,514	2.9	10,732	3.1
10款 教育費	2,512,644	16.9	1,062,391	8.9	1,450,253	136.5
12款 公債費	1,191,278	8.0	1,199,592	10.1	△ 8,314	△ 0.7
14款 予備費	50,000	0.3	50,000	0.4	0	-
合計	14,830,000	100.0	11,900,000	100.0	2,930,000	24.6

一般会計歳出性質別内訳

区分	令和6年度		令和5年度		比較 (千円)	増減比率
	予算額 (千円)	構成比	予算額 (千円)	構成比		
1 義務的経費	6,099,281	41.1%	5,762,588	48.4%	336,693	5.8%
(1) 人件費	2,393,146	16.1%	2,348,444	19.7%	44,702	1.9%
(2) 扶助費	2,515,018	17.0%	2,214,683	18.6%	300,335	13.6%
(3) 公債費	1,191,117	8.0%	1,199,461	10.1%	△ 8,344	△0.7%
2 投資的経費	2,803,981	18.9%	1,255,837	10.6%	1,548,144	123.3%
(1) 普通建設事業	2,803,981	18.9%	1,255,837	10.6%	1,548,144	123.3%
補助事業費	1,933,306	13.0%	461,842	3.9%	1,471,464	318.6%
単独事業費	819,615	5.5%	764,995	6.4%	54,620	7.1%
県営事業負担金	51,060	0.4%	29,000	0.3%	22,060	76.1%
(2) 災害復旧費	-	-	-	-	-	-
3 その他の経費	5,926,738	40.0%	4,881,575	41.0%	1,045,163	21.4%
(1) 物件費	1,461,097	9.8%	1,327,488	11.2%	133,609	10.1%
(2) 維持補修費	298,290	2.0%	323,098	2.7%	△ 24,808	△7.7%
(3) 補助費等	2,708,308	18.3%	1,507,201	12.7%	1,201,107	79.7%
(4) 積立金	5,247	0.0%	5,408	0.0%	△ 161	△3.0%
(5) 出資金	56,952	0.4%	-	-	56,952	皆増
(6) 貸付金	395,000	2.7%	395,000	3.3%	0	0.0%
(7) 繰出金	1,001,844	6.8%	1,323,380	11.1%	△ 321,536	△24.3%
合計	14,830,000	100.0%	11,900,000	100.0%	2,930,000	24.6%



2024 勝山市の子育て支援

新 …新規事業
拡 …拡充事業

-18-

結婚

妊娠・出産期の支援

乳幼児期の支援

教育・保育等

学童期支援

新生児訪問・乳児家庭全戸訪問【350千円】

保健師訪問の他、保健推進員による子育て家庭への声かけ活動を実施

新生児聴覚スクリーニング検査・乳児健診受診料無料化【2,302千円】

1か月児健診、4か月児健診、9～10か月児健診を無料化

1歳6か月児健診・3歳児健診・5歳児健診の実施【1,369千円】

医師・歯科医師・保健師・管理栄養士等による発達確認・育児相談を実施
年中児を対象に子どもの発達・学びに関する相談会を実施

子育てに関する教室・相談の実施【1,136千円】

保健師・管理栄養士による乳幼児の発達・栄養等に関する教室や相談の実施

のびのび相談会【70千円】ことばと育ちの教室【528千円】

小児発達専門医・言語聴覚士・心理職による相談会、臨床心理士の教室を開催

カンガルーのお部屋(子育て支援センター)【456千円】

子育てに関する悩みや相談など、お子さんと保護者が集う場を提供
土曜日にパパ育講座を実施、父親の子育て参加を支援

○保育園、認定こども園を利用する方への支援

拡 保育料完全無償化 R6.9月より全ての園児の保育料を完全無償化[県内初]
国の徴収基準からの軽減総額 約1億5百万円／年

副食費の免除(3歳～5歳児)

世帯の第3子以降、または年収が360万円未満相当世帯を無料

○病児・病後児保育【34,780千円】

委託機関を3箇所に拡大して実施 ひとり親家庭は無料

休日保育、延長保育、障がい児保育、医療的ケア児保育等を実施

○私立認定こども園・保育園への支援

保育環境改善等事業【2,058千円】備品など設備の整備等を支援

保育士等お仕事サポート事業【24,044千円】保育補助者の雇上げ及び保育支援者の配置を支援

保育の職場づくり総合対策事業【4,130千円】保育士等の職場環境の整備を支援

低年齢児保育充実促進【3,267千円】0～2歳児の保育の充実を図る

園舎施設整備への支援【16,109千円】園舎の改築、改修に係る経費を支援

○幼児教育・保育の充実

わくわくイングリッシュチャレンジ【9,082千円】国際交流員が、小学校、こども園、保育園及び児童センターなどを訪問し、幼少期から英語に親しむ機会を創出

児童センター利用料無料化【114,123千円】

小学1年生から6年生までの利用を希望する全ての児童の利用料を無料化
土曜日や長期休暇中は、希望に応じて、7時30分からの利用が可能

○障がい児放課後対策無料化【35,728千円】

放課後や長期休暇中の奥越特別支援学校内の通所事業所の利用料を無料化

18

④児童手当【313,287千円】

10月支給分から支給対象者を高校生まで拡大、所得制限の撤廃、多子加算を増額

④児童扶養手当【49,320千円】 11月支給分から所得制限の限度額見直し、第3子以降の加算を増額

子ども医療費窓口完全無料化【85,697千円】

満18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子どもの医療費を窓口完全無料化

一時預かり【41,588千円】 未入園児を保育園等で一時的に預かる保育を実施（8園）

④子育て生活応援隊【330千円】 支援が必要な家庭での児童の家事や保育等を実施

○ひとり親家庭への支援

母子父子家庭医療費完全無料化【9,936千円】

20歳未満の子どもがいるひとり親家庭の親と20歳未満の子の医療費を完全無料化

高等職業訓練促進給付金【1,250千円】 ひとり親家庭の資格取得に係る修業期間の生活費を支援

④自立支援教育訓練給付金【334千円】 ひとり親家庭の教育訓練経費を全額助成

2024 勝山市の移住・定住支援

④…拡充事業

U・Iターン移住就職等支援金【600千円】

県主催の就職サイトに掲載されている企業に就職、もしくは県内で創業するため、東京23区に在住または通勤していた方が市内に移住した場合、補助金を交付

●単身：60万円、世帯：100万円（いずれも1回限り）

※子供1人につき100万円を加算

ふるさと回帰U・Iターン奨励金【700千円】

市内にU・Iターンした方に奨励金を交付

●単身：3万円、世帯：5万円（いずれも1回限り）

※市内において就職または起業した場合、5万円を加算

ふるさと回帰U・Iターン就職等奨励金【2,000千円】

県外から市内にU・Iターンし、就職もしくは創業した方に奨励金を交付

●単身：6万円、世帯：10万円（いずれも1回限り）

※市内において就職または起業した場合、5万円を加算

④定住化促進事業補助金【23,100千円】

50歳以下の方、または勝山市に移住した方が定住するために住宅を取得した場合（新築もしくは中古住宅取得）に経費の一部を助成

また、既存住宅を多世帯同居のためにリフォームした場合や中古住宅を賃貸用にリフォームした場合に経費の一部を助成

●新築（市内業者に限る）：最高100万円

●中古住宅取得：最高100万円（リフォーム加算（最高100万円）有り）

●多世帯同居リフォーム：最高90万円（市内業者に限る）

●中古住宅を賃貸用にするためのリフォーム：最高90万円（市内業者に限る）

育英資金奨学金返還減免制度

返還を開始して4年（医師は6年）以内に市内に住所を有し、就業した方の奨学金返還額を完納まで（毎年申請）減免

●当該年度の返還額の4分の1（※）

※市内の医療機関に看護師・准看護師として、市内の介護サービス事業所に介護サービス従事として、市内の障害福祉サービス事業所に障害福祉サービス等従事者として就職した方：2分の1

※市内医療機関に医師として就職した方：全額

※諸条件あり

小・中学校及び高等学校入学激励【170千円】 児童・生徒の入学時に激励品等を贈呈

高校通学定期代助成【842千円】 高校生の通学定期代の一部を助成

④家庭育児応援手当【480千円】

満3歳未満の第2子以降の児童を保育園等を利用せず、家庭で育児している年収360万円未満相当世帯で育児休業給付金を受給していない場合に助成（月額1万円）R6年9月～所得制限を撤廃して助成

インフルエンザ予防接種費用助成【2,000千円】

小学生までは年2回、中学生は年1回、接種ごとに1,000円を助成

定期予防接種等の無料化【34,504千円】

定期予防接種を無料化

児童の相談・居場所強化【1,404千円】

児童等に家庭・学校等以外の社会性をはぐくむ場所を提供し、健やかな発達を支援



新規企業、既存企業及び地元事業者を支援し、企業及び事業者の投資意欲を引き出すことにより、地域経済の活性化を図ります。

新…新規事業

拡…拡充事業

1. 新規企業の誘致及び地元企業の工場増設等の支援を図ります。

●企業振興助成金

助成金名	交付要件		補助金・奨励金の額	限度額
助成対象経費	対象業種	投下固定資産総額		
1.企業立地助成金 工場等建設に伴う投下固定資産の合計額	別表第1に定める業種	5,000万円以上	土地、建物（空き工場含む。）の取得については、助成対象経費の20%以内 土地の造成費、償却資産の取得費、空き工場の改修費等については、助成対象 経費の10%以内	1億円
2.雇用促進助成金	企業立地助成金に該当する企業		工場等の建設に伴い従業員が純増した場合、又は、既存工場等から転属し市内 に移住した場合、従業員一人につき50万円	5,000万円

別表第1	大分類	中分類	小分類	備考
製造業				
	通信業	固定電気通信業	※1	
	情報サービス業			
情報通信業	インターネット附随サービス業			
	道路貨物運送業		※2	
	倉庫業			
運輸業、郵便業	運輸に附帯するサービス業	貨物運送取扱業		
卸売業、小売業	無店舗小売業		※2又は※3	
不動産業、物品販賣業	不動産賃貸業・管理業	不動産賃借業	※4	
学術研究、専門・技術サービス業	学術・開発研究機関			
生活関連サービス業、娯楽業	娯楽業		※3	
その他	勝山市の観光振興に寄与する業種			

備考
 左記分類の区分は統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類に基づくものとする。(その他を除く。)
 ※1 データセンター等のサーバーやネットワーク機器を設置・運用する専用の建物であること。
 ※2 物流施設を設置するものであって本市を除く複数の市町村に対して本市内への発送量を上回る貨物の発送を行っていること。
 ※3 勝山市の観光振興に寄与すると認めるもの。
 ※4 コワーキングスペース、シェアオフィス等の様々な属性の労働者及び学生が、机、椅子、ネットワーク設備、会議室等の実務に必要となる環境を共有しながら、仕事又は交流等を行うことができるもの。

2. 特色あるものづくりを支援し、魅力ある地域の産業の活性化を図ります。

●お土産物開発支援事業補助金・・・勝山オリジナルの新たなお土産物の開発、既存商品のブラッシュアップ等に要する経費に対し補助金を交付します。

事業名	助成対象	補助金の額及び限度額
おもてなし商品開発等支援事業	「おもてなし」の心で観光の産業化に取り組む市内に住所を有する事業者及び団体が、新たな土産物・既存商品の開発、ブラッシュアップ、販路開拓に要する費用。開発に当たり、外部専門家等の指導を受ける場合の費用。	<input type="radio"/> 商品開発・販路開拓 限度額50万円 (補助対象経費の2/3以内) <input type="radio"/> 外部専門家派遣 限度額10万円

3. 市内店舗の売上向上や集客促進を目指した事業を支援し、市内での消費拡大・地域経済の活性化を図ります。

●おもてなし宿泊施設活性化促進事業補助金・・・・市内宿泊施設が各店舗の強みを活かし魅力を向上させる改修に対し補助金を交付します。

補助対象者	助成対象	補助金の額及び限度額
・市内で住所登録がある宿泊業を営む法人または個人 ・勝山市が指定する専門家及び勝山商工会議所の指導助言に基づく観光客への「おもてなし」の計画を策定した事業者	各宿泊施設の「おもてなし」の計画に基づいた宿泊施設の店舗部分における新築、増築、改築、改修又は模様替えの設計費及び工事費であり、かつ100万円以上の事業。	補助対象経費の2/3以内 限度額300万円

4. 新規出店者・新分野での出店者を支援し、市内での出店促進を図ります。

●商業施設出店促進事業補助金・・・・空き店舗、空地等を活用して新規に出店する事業者に対し補助金を交付します。

補助対象者	補助対象経費	補助対象地域	補助金の額及び限度額他
・市内の空き店舗等を活用し新規に商業施設を出店しようとする者 ・新分野に進出し、新規に商業施設を営業しようとする者 ※商業施設…物品の販売、飲食又はサービスの提供等を行い、かつ、不特定多数の市民が利用することができる施設。	出店に係る店舗改修費	市内全域 景観形成地区では、外観整備をする場合は、景観創出事業を必ず併用すること	○補助対象経費の1／2以内　限度額100万円 ※都市機能誘導地域への出店、または観光の産業化に資する商業施設については加算あり ※女性、または申請時に39歳未満の場合は限度額が120万円になります。

※上記店舗改修費補助の他、土地、建物の賃借料についても補助があります。（補助対象経費の1／2　限度額月額5万円（女性・39歳未満は6万円）、36か月間）

※勝山商工会議所が主催する創業塾等を受講し、商工会議所の推薦を受けた者を補助の対象とします。

※市外からの移住者に限り、市外で店舗を営業していても補助対象とします。

5. 恐竜をテーマとした店舗改修を支援し、北陸新幹線県内開業を機に増加する観光客の更なる誘致を図ります。

●恐竜店舗改修支援事業補助金・・・既存店舗等の恐竜をテーマとした全面的な改修を行う事業者に対し補助金を交付します。

補助対象者	補助対象経費	補助金の額及び限度額
観光の産業化に資する既存商業施設の改修を行う市内を営業拠点とする個人又は市内に事業者がある法人	(1) 恐竜をモチーフとした改修又は模様替の工事費 (2) 恐竜モニュメントの制作費、購入費及び設置費 (3) 恐竜の意匠が施された備品(調度品)の制作費、購入費及び設置費 (4) 恐竜のフィギュアや従業員の恐竜仕様の制服等の用品費	※(1)は必ず実施し、(2)～(4)については、いずれか2つ以上を実施すること。 補助対象経費の1/2以内　限度額300万円

6. 自社のイメージアップと労働力確保に繋がる効果が期待できる行動計画策定の経費を助成します。

●一般事業主行動計画策定支援事業補助金・・・一般事業主行動計画策定のための社労士等に係る経費の一部を助成します。

補助対象者	補助対象経費	補助金の額及び限度額他
・市内に本店または支店のある事業所	社労士等に係る経費	補助対象経費の1／2以内　限度額2万円

7. 繊維産業の振興を行うため、市内への就職や繊維の学習機会を提供する事業を支援します。

●産地活性化支援事業・・・市内繊維会社が2社以上参加し、県内学生を産地に招待するオープンファクトリーを行い、市内就職に繋げる事業を支援します。

●繊維産地教育普及事業・・・学校への繊維関係の出前授業の講師謝礼、ゆめおーれ勝山での繊維学習と体験料を助成し、将来の就職に繋げます。

事業名	補助対象	補助内容
産地活性化支援事業	市内繊維会社	バス借上げ料、印刷費、体験料
繊維産地教育普及事業	市内の学校	講師謝礼、ゆめおーれまでのバス借上げ料、体験料



勝山市の防災対策施策

新・・・新規事業 拡・・・拡充事業

自助・共助体制整備

④ 拡充事業補助金【6,500千円】

安全で安心して暮らせる住環境整備促進のため、これまでの住宅屋根融雪の設置費助成に加え、新たに屋根雪下ろし時の転落防止アンカー設置費の一部を助成する。

新 地域で備える防災安全対策事業【600千円】

市民が逃げ遅れることなく安全安心に避難できるよう、市民主体による防災マップの作成を支援する。

自主防災組織補助金【2,900千円】

自主防災組織の設立、活動及び備品整備について助成。令和5年度より、各組織1回限りであった備品整備助成を5年ごとに再度助成が受けられるように制度を拡充した。

防災土養成事業補助金【240千円】

防災活動等の指導的な役割を担う人材を養成し、地域防災力の向上を図るため、防災士の資格取得に必要となる経費を全額助成する。

地域ぐるみ屋根雪下ろし【2,644千円】

高齢等のため自力で雪下ろしが困難な方と作業者をマッチングし、地域一体となつた屋根雪下ろしの体制を整備する。

除雪活動費助成金【624千円】

各地区及び2戸以上の地域コミュニティ等が冬期間の生活道路等の安全な通行の確保のため実施する除雪活動を支援する。

⑤ 木造住宅の耐震化を促進【4,635千円】

令和6年能登半島地震を受け、早急に耐震化を促進するため改修工事費の一部を拡充し助成する。(ただし全額助成は令和7年度まで) なお、耐震診断、補強プランの作成については従来どおり。

熊本地震被災者による講演【67千円】

福井市と災害時応援協定を締結している熊本市職員を招き講演会を開催する。

その他の施策

新 旧ホテル勝山の解体【10,109千円】

外壁材等の崩落があり、通行人や隣家に危害を及ぼす危険性があるため解体(略式代執行)に向けた実施設計を行う。

新 土地改良事業(森川用水)【18,400千円】

大雨による再度の被災を防止するため、森川用水(皿川伊波地係)改良工事に向けた計画策定及び水利権調査を実施する。

新 林道災害防止対策事業(杉山恐竜道線)【20,550千円】

法面から湧水が確認された林道杉山恐竜道線の法面改良工事を実施する。

河川局部改良事業【8,000千円】

2年続けての大雨災害により、多くの家、道路及び田畠に甚大な浸水被害を及ぼした畝見川、宮前川及び暮見川の河川改良工事を実施する。

新 災害対策本部及び避難所の強化【3,480千円】

本庁舎及び市民会館の地下にある配電盤及び自家発電機を地上化することで、大規模災時に備える。

新 災害備品等の購入【1,625千円】

能登半島地震を受け、災害備品のあり方を再検討し補充を行う。

地域防災マネージャーの配置【5,499千円】

防災・危機管理に関する専門的知識・経験を有する地域防災マネージャーを配置する。

タイムライン防災・全国ネットワーク国民会議へ加入【210千円】

タイムライン防災を地域に広め、災害から命を守る防災意識社会の構築を目指すため、市町村、防災関係機関、有識者等と連携協働を行う。

⑥ 消防機能の充実・強化【10,171千円】

15年経過した消防職員の防火衣の一斉更新を行い、市民の安全を確保する。

新 福祉避難所支援事業【2,500千円】

災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結している事業所に対し、避難生活に必要な資機材の購入や開設運営訓練の実施に要する経費を助成する。

情報伝達の充実

緊急時一斉メール配信システム【938千円】

市内在住外国人向けに6か国語に自動翻訳して配信、Yahoo!防災アプリをインストールしているスマホにPUSH式で配信、事前に登録された電話番号にSMS配信する。

市公式LINE【1,980千円】

市公式LINEお友達登録者へ防災関連情報や、各種お知らせを行う。

同報系防災無線【2,540千円】

市内各地に配備された同報系防災無線(64局)により防災情報を配信する。

ボイスリーチ【1,004千円】

災害発生時に予め登録された固定電話に防災情報を配信する。

ライブカメラ【3,134千円】

市内各地に設置した路面・河川監視カメラの映像を、市ホームページにてライブ配信する。

新 ゆめおーれ勝山屋根雪下ろしアンカー設置【2,593千円】

命綱固定アンカー(屋根雪下ろし用)設置の普及を図るため、公共施設にモデル的にアンカーを設置し、命綱使用の実技講習会等を開催する。

重要給水施設への配水管耐震化工事【140,716千円】

災害時等でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替える。

新 雨水管渠建設改良費【5,250千円】

大雨時の昭和町での内水氾濫対策として、新たなマンホールポンプ整備に向けて実施設計を行う。

ゼロカーボンの実現に向けて(かつやまゼロカーボンfor2050)

世界各地で異常気象が発生する中、地球温暖化という地球規模の課題の解決に向けて、本市においても「かつやまゼロカーボンfor2050」(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること)を目指し、各種事業を実施します。

①ゼロカーボン講演会の開催

11月2日(土)、3日(日)に開催予定の“かつやまWakuWaku文化フェスタ”でゼロカーボンについての理解促進及び機運醸成を図るために講演会等を開催します。

予算:100千円

【令和5年度】

- エコクイズ大会((特非)エコプランふくい)
エコに関するクイズやゲームを実施



②省エネ診断

市内事業者が電気代やガス代などの経営コストを抑えながら脱炭素に取り組めるよう、省エネ最適化診断等の受診費用を全額補助します。また、市施設の省エネ診断を受診し、施設の省エネ化を図ります。

予算:162千円

【令和5年度】

- 市内事業所1件　○市施設2件



③太陽光・蓄電池導入促進新

住宅における「エネルギー自立化」を促進することを目的として、自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池設備の導入費用の一部を助成します。

予算:3,630千円

【概要】

太陽光 70千円／kw(上限5kw)

蓄電池 51千円／kw(上限5kw)



④J クレジット新

(株)バイウィル、福井テレビジョン放送(株)及び(株)福井銀行と連携協定を締結し、市有林の二酸化炭素吸収量をクレジット化、売却し、収益を財源に脱炭素施策を拡充していきます。

BYWILL

福井テレビ

いつも、いつでも、いつまでも。
福井銀行

⑤EV普通充電器整備新

Terra Charge(株)と連携協定を締結し、市役所本庁舎等の市施設駐車場に電気自動車普通充電器を設置し、環境に優しい電気自動車の普及を促進します。



⑥最古エアコン発掘新

市内の家庭で使用しているエアコンの製造年月日が記載されたステッカーの写真を募集し、一番古いエアコンを応募いただいた方に最新家庭用エアコンをプレゼントします。

予算:600千円



ルームエアコン 2020年製
型名 AB12C34 製造番号 123456
△標準使用期間 10年

デコ活
くらしの中のエコロがけ

勝山市



みんなが毎日 『わいわい、わくわく』 過ごせるような、特別な一年に！

【予算額】市制施行 70 周年記念事業の実施 7,909 千円 特別表彰 331 千円

祝い楽しめるイベントを開催

市制施行 70 周年記念事業として、市民みんなで祝い楽しめるイベントを開催します。

- ・市制施行 70 周年記念コンサート
- ・綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ
- ・トップアスリートによるバドミントンクリニック
- ・市内中学校生徒による人文字作成
- ・20 歳のつどい など

市制施行 70 周年記念冠事業を実施

勝山恐竜クロカンマラソン、WakuWaku 文化フェスタ、まほろば特別展及び記念シンポジウムなどの例年行っている既存の事業やイベント等については、市制施行70周年記念冠事業として、一年を通じて実施します。

PR キャンペーンを実施

市制施行 70 周年を広く周知するため、年間を通じて広報紙や SNS を活用した、多くの市民が参加するような情報発信を行い、機運の醸成、市の認知度向上を図ります。

特別表彰式を開催

市制施行 70 周年を記念し長年にわたり市制発展に多大な功績を残された方を表彰します。

市民が取り組む記念事業を応援

市民が主体となって取り組む活動を支援する「ちょいチャレ応援事業」において、「市制施行 70 周年記念事業」として実施する事業について補助金額を拡充します。(補助上限額10万円→15万円)

令和5年度3月補正予算（案）の概要

◎会計別予算規模

(単位：千円)

区分	補正額	補正前予算額	補正後予算額計	備考	
				前年同期 増減比率	(前年同期補正後予算額)
1 一般会計	237,317	14,703,566	14,940,883	△ 1.9	15,231,061
2 特別会計	16,679	6,998,787	7,015,466	0.7	6,967,132
(1) 育英資金会計	3,195	28,179	31,374	△ 25.1	41,887
(2) 下水道事業会計	38,446	989,448	1,027,894	4.5	984,006
(3) 農業集落排水事業会計	△ 5,223	196,918	191,695	5.1	182,342
(4) 国民健康保険会計	△ 2,564	2,470,384	2,467,820	△ 0.1	2,471,490
(5) 後期高齢者医療会計	△ 2,135	392,306	390,171	3.2	377,998
(6) 介護保険会計 保険事業勘定	△ 11,318	2,862,627	2,851,309	0.4	2,840,964
介護保険会計 介護サービス事業勘定	0	9,800	9,800	3.2	9,500
(7) 市有林造成事業会計	△ 3,722	49,125	45,403	△ 23.0	58,945
3 企業会計	△ 41,446	912,069	870,623	△ 10.5	972,896
(1) 水道事業会計	△ 41,446	912,069	870,623	△ 10.5	972,896
合計	212,550	22,614,422	22,826,972	△ 1.5	23,171,089

◎補正内容

(単位：千円)

○ 国の補正予算（第1号）による主な事業

補正予算額

- ・戸籍住民基本台帳費 (旧氏及び振り仮名の記載・仮登録に係る戸籍附票システムの改修を実施) 2,441
- ・私立保育園等運営助成事業費 (保育所等における性被害防止対策に係る設備投資費用の一部を助成) 426
- ・県営事業負担金 (県が施工する中山間総合事業に伴う費用の一部を負担) 4,440
- ・国県道改良事業負担金 (県が施工する急傾斜地崩壊対策事業、雪寒道路整備事業に伴う費用の一部を負担) 917
- ・公園（補助）事業費 (老朽化した都市公園の遊具施設の改修や更新を実施) 19,950

○ 主な事業

- ・クラウドファンディング推進事業費 (ふるさと納税の代理寄附受付により石川県珠洲市への支援を実施 等) 60,643
- ・地域交通対策事業費 (LPガススタンド廃止の影響を受けるタクシー事業者が省エネタクシー車両に入れ替える費用を助成) 1,200
- ・防災対策費 (ガバメントクラウドファンディングにより福祉避難所の運営支援を実施 等) 4,181
- ・にこにこ地域づくり事業費 (地域が主体となったまちの活性化を図る事業に対し助成) 1,698
- ・子ども・子育て給付費 (令和5年度人事院勧告を踏まえた公定価格の見直しによる補正 等) 42,078